

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 緩やかな回復基調にある

福岡県の景気は、生産活動は一部に弱さがみられるものの、高水準で推移しているほか、個人消費も底堅く推移しており、総じて緩やかな回復基調にあります。

(二宮 彬)

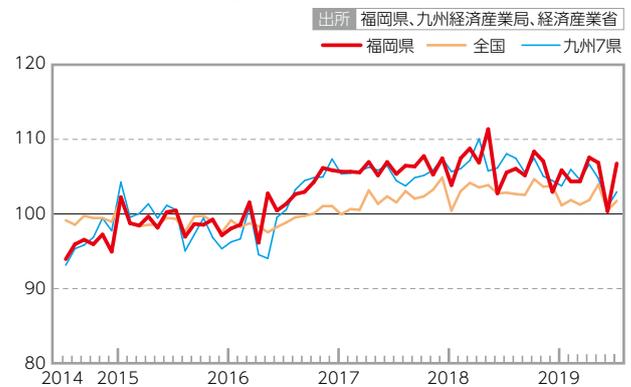
1.生産活動 | 一部に弱さがみられるものの、高水準で推移している

7月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比6.3%の上昇の107.7となりました。

主要業種では「輸送機械工業」「鉄鋼業」が上昇しました。

指数は前月を上回り、全体としては、一部に弱さがみられるものの、高水準で推移しています。

■福岡県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2.個人消費 | 底堅く推移している

7月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比4.9%減の約577億円となりました。

一方で、新車登録台数や、コンビニエンスストア販売額は、それぞれ前年同月比0.6%増の15,866台、同1.1%減の約455億円となるなど、全体としては、底堅く推移しています。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■福岡県の新車登録台数(前年比)





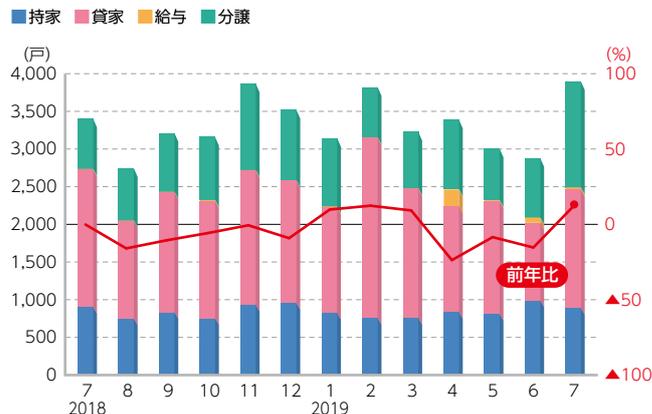
3.住宅建設 | 4カ月ぶりに前年を上回る

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比13.6%増の3,927戸となりました。

「貸家」「持家」が前年を下回りましたが、「給与」「分譲」が前年を上回り、全体では、4カ月ぶりに前年を上回りました。

福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 2カ月ぶりに前年を上回る

7月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比0.4%増の約416億円となりました。

発注者別では、「県」「市町村」はともに前年を下回りましたが、「国」「独立行政法人等」などが前年を上回り、全体では2カ月ぶりに前年を上回りました。

福岡県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



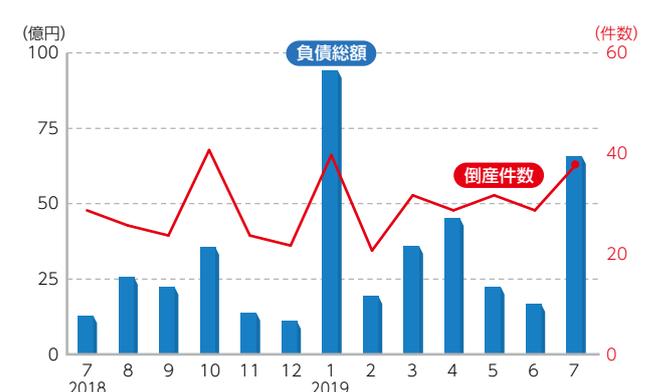
5.企業倒産 | 負債総額は3カ月ぶりに前年を上回る

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比9件増の38件、負債総額が同406.5%増の約66億円となりました。

負債総額は3カ月ぶりに前年を上回りました。

福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 緩やかな回復基調にある

熊本県の景気は、生産活動は一部に弱さがみられるものの、高水準で推移しているほか、個人消費も底堅く推移しているなど、総じてみると、緩やかな回復基調にあります。

(二宮 彬)

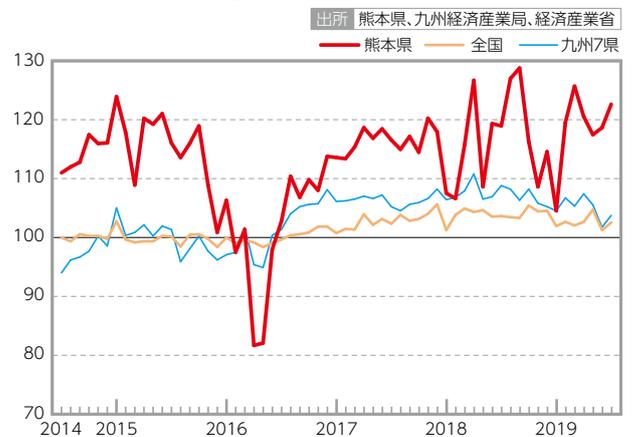
1.生産活動 | 一部に弱さがみられるものの、高水準で推移している

7月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比3.4%上昇の122.9となりました。

主要業種では、「輸送機械工業」「電子部品・デバイス工業」が低下しましたが、「はん用・生産用機械工業」「食料品・たばこ工業」が上昇しました。

指数は前月を上回り、全体としては、一部に弱さがみられるものの、高水準で推移しています。

■熊本県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2.個人消費 | 底堅く推移している

7月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比6.4%減の約138億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比2.1%増の5,993台、コンビニエンスストア販売額は同2.8%減の約144億円となり、全体としては、底堅く推移しています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■熊本県の新車登録台数(前年比)





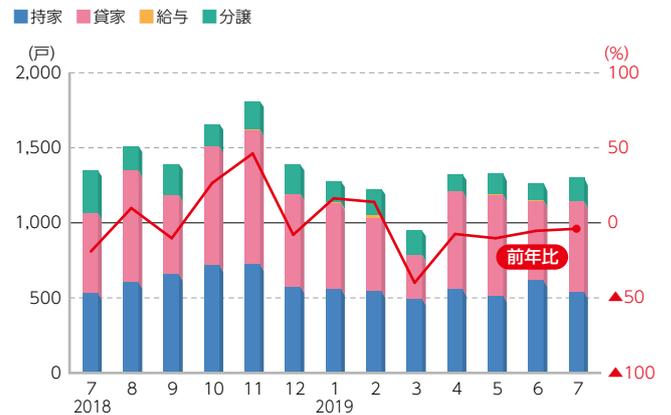
3.住宅建設 | 5カ月連続で前年を下回る

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比3.4%減の1,316戸となりました。

「持家」「貸家」が前年を上回りましたが、「給与」「分譲」が前年を下回り、全体では、5カ月連続で前年を下回りました。

■熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



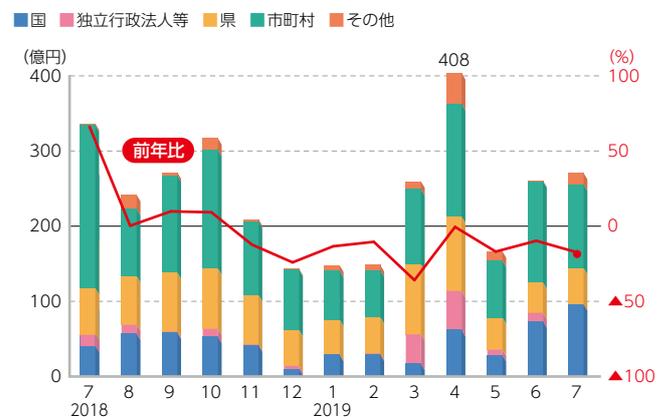
4.公共工事 | 9カ月連続で前年を下回る

7月の公共工事保証請負状況は、請負金額が同19.5%減の約274億円となりました。

発注者別では「国」が前年を上回りましたが、「県」「市町村」「独立行政法人等」が前年を下回り、全体では、9カ月連続で前年を下回りました。

■熊本県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



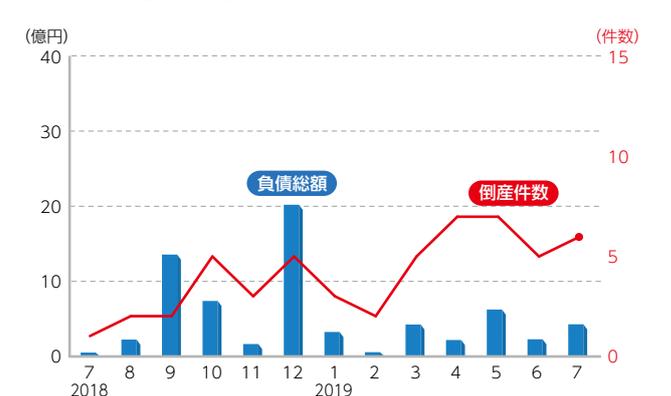
5.企業倒産 | 負債総額は2カ月連続で前年を上回る

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比5件増の6件、負債総額が同722.6%増の約4億円となりました。

負債総額は2カ月連続で前年を上回りました。

■熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 一部に弱さがみられるものの、持ち直しの動きがみられる

長崎県の景気は、生産活動は一部に弱さがみられるものの、個人消費は底堅く推移しているなど、総じてみると、一部に弱さがみられるものの、持ち直しの動きがみられます。

(二宮 彬)

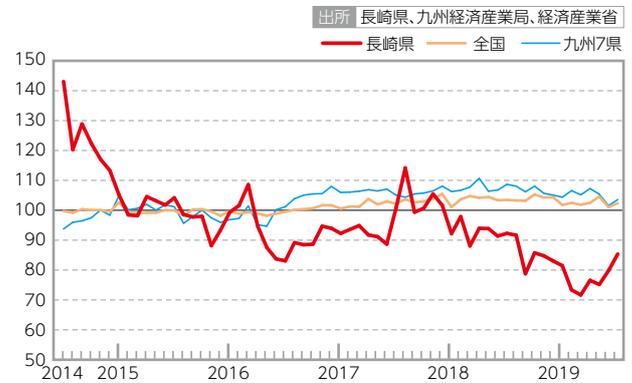
1. 生産活動 | 一部に弱さがみられる

7月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比7%上昇の85.7となりました。

主要業種では「食料品工業」が低下しましたが、「はん用・生産用機械工業」「輸送機械工業」「電子部品・デバイス工業」は上昇しました。

一方で、「はん用・生産用機械工業」が前年同月比41.2%低下の低水準で推移しているなど、一部に弱さがみられます。

■長崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)

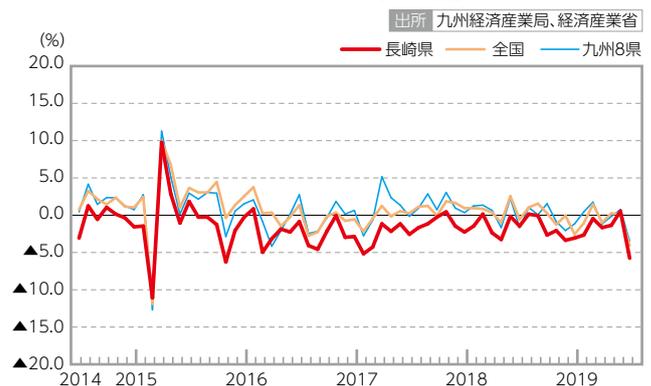


2. 個人消費 | 底堅く推移している

7月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比6.2%減の約91億円となりました。

新車登録台数は、前年同月比3.3%増の3,623台となりましたが、コンビニエンスストア販売額は、同4.1%減の約94億円となるなど、全体としては、底堅く推移しています。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■長崎県の新車登録台数(前年比)





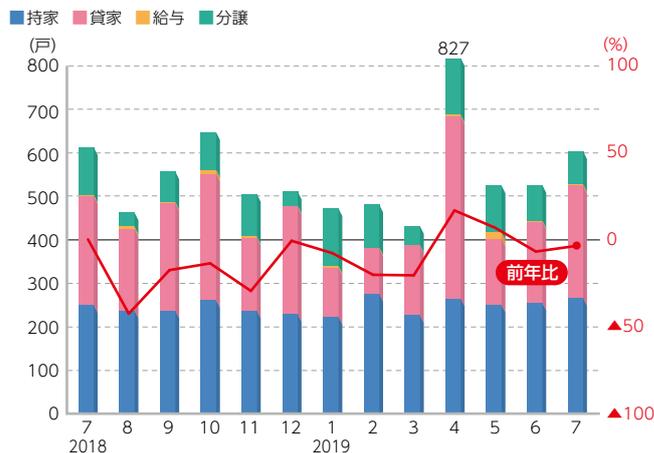
3.住宅建設 | 2カ月連続で前年を下回る

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比1.9%減の609戸となりました。

「持家」「貸家」が前年を上回りましたが、「分譲」が前年を下回り、全体では、2カ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 4カ月連続で前年を下回る

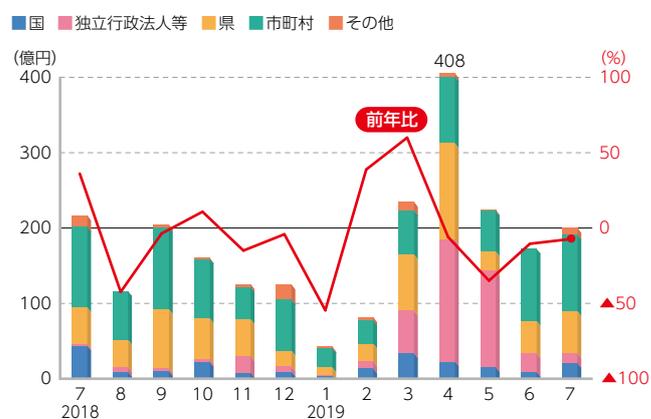
7月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比8.1%減の約203億円となりました。

発注者別では、「県」「独立行政法人等」などが前年を上回りました。

一方で、「国」「市町村」が、前年を下回り、全体では、4カ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は4カ月連続で前年を下回る

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月と同じく4件、負債総額が同37.9%減の約3.7億円となりました。

負債総額は4カ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 持ち直しの動きがみられる

佐賀県の景気は、生産活動は持ち直しの動きがみられるほか、個人消費も一部に弱さがみられるものの、底堅く推移しているなど、総じてみると、持ち直しの動きがみられます。

(二宮 彬)

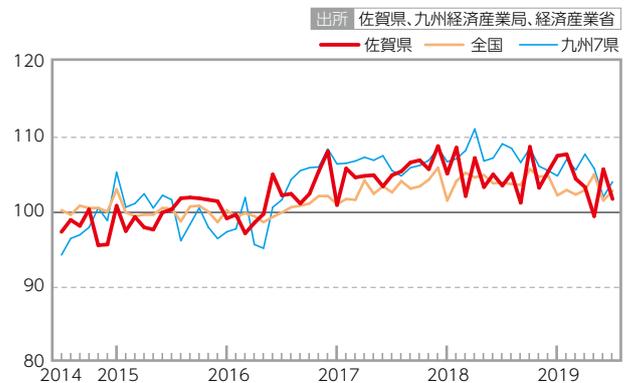
1.生産活動 | 持ち直しの動きがみられる

7月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比3.8%低下の101.6となりました。

主要業種では、「電子部品・デバイス工業」が上昇しましたが、「電気機械工業」「食品工業」「化学工業」が低下しました。

指数は前月を下回りましたが、全体としては、持ち直しの動きがみられます。

■佐賀県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)

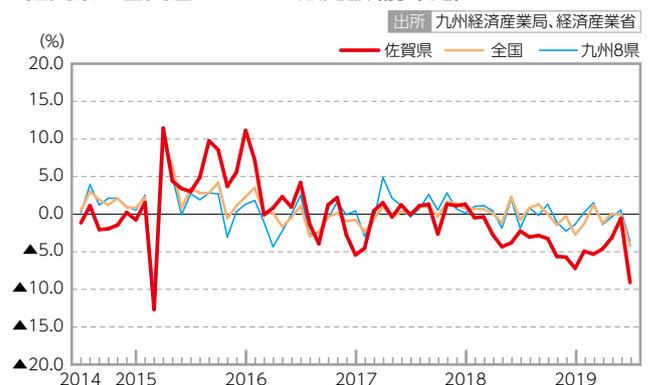


2.個人消費 | 一部に弱さがみられるものの、底堅く推移している

7月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比9.4%減の約51億円となりました。

また、新車登録台数も、前年同月比7.1%増の2,637台となりましたが、コンビニエンスストア販売額は、同3.1%減の約67億円となるなど、全体としては、一部に弱さがみられるものの、底堅く推移しています。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■佐賀県の新車登録台数(前年比)

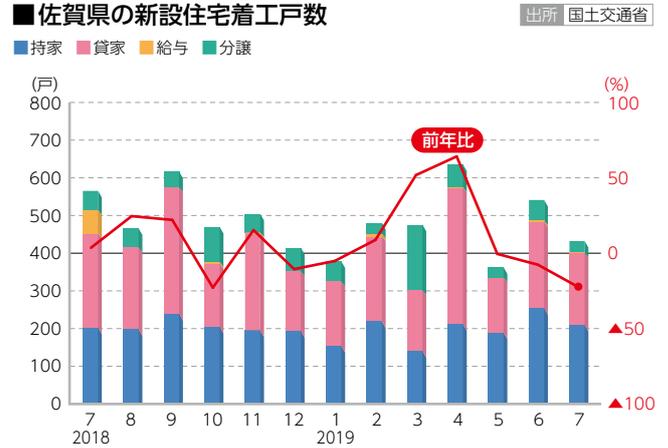




3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を下回る

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比23.2%減の441戸となりました。

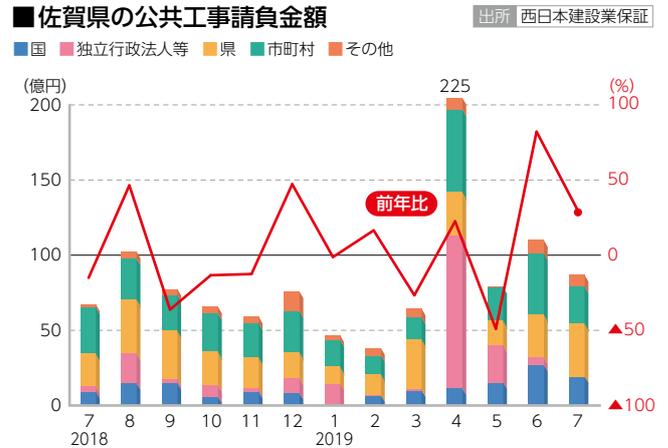
「持家」は前年を上回ったものの、「貸家」「給与」「分譲」は前年を下回り、全体では、2ヵ月連続で前年を下回りました。



4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を上回る

7月の公共工事保証請負状況は、請負金額が同29.8%増の約88億円となりました。

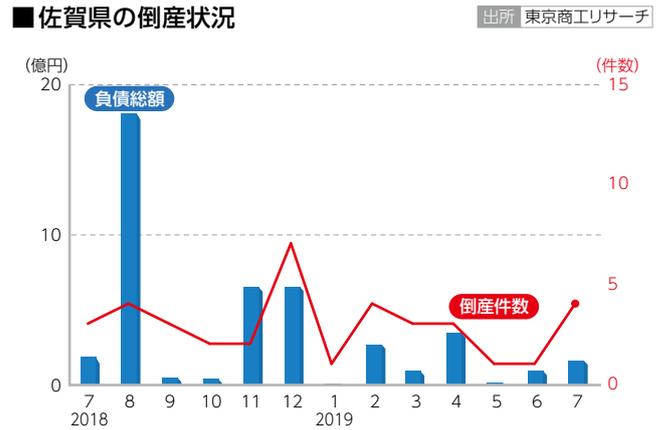
発注者別では、「市町村」、「独立行政法人等」は前年を下回ったが、「国」、「県」、は前年を上回り、全体では、2ヵ月連続で前年を上回りました。



5.企業倒産 | 負債総額は2ヵ月ぶりに前年を下回る

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比1件増加の4件、負債総額が同11.6%減の約1.7億円となりました。

負債総額は2ヵ月ぶりに前年を下回りました。



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 持ち直しの動きがみられる

大分県の景気は、生産活動は一部弱さがみられるものの持ち直しの動きがあるほか、個人消費も底堅く推移しているなど、総じてみると、持ち直しの動きがみられます。

(二宮 彬)

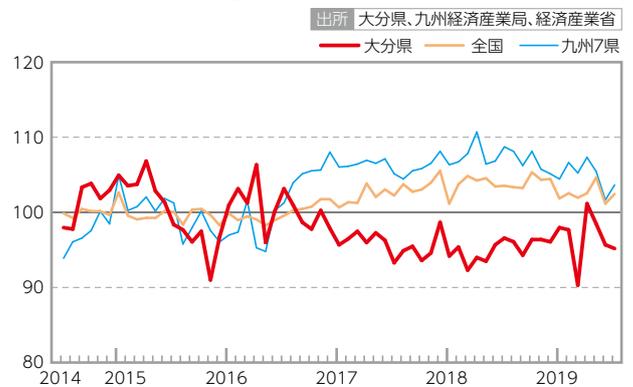
1.生産活動 | 一部に弱さがみられるものの、持ち直しの動きがある(前月から下方修正)

7月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比0.5%低下の95.4となりました。

主要業種では、「電子部品・デバイス工業」が上昇しましたが、「鉄鋼業」「化学・石油製品工業」「はん用・生産用・業務用機械工業」が低下しました。

指数は前月を下回り、全体としては、一部に弱さがみられるものの、持ち直しの動きがあります。

■大分県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)

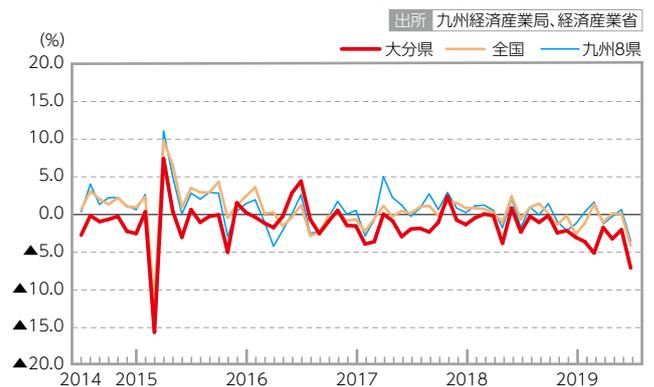


2.個人消費 | 底堅く推移している

7月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比7.5%減の約92億円となりました。

また、新車登録台数も、前年同月比4.0%増の4,050台となりましたが、コンビニエンスストア販売額は、同1.4%減の約90億円となるなど、全体としては、底堅く推移しています。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■大分県の新車登録台数(前年比)





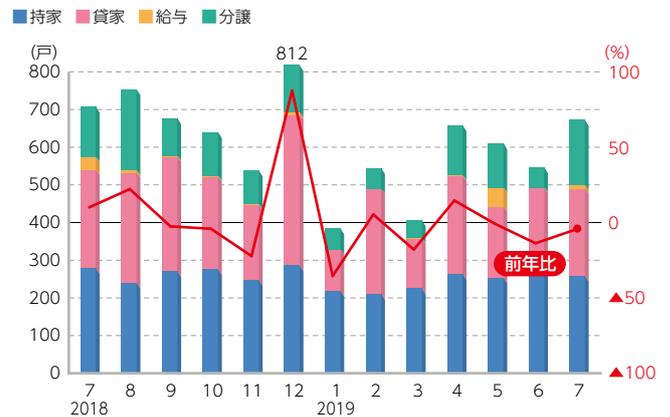
3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を下回る

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比2.7%減の684戸となりました。

「分譲」が前年を上回りましたが、「持家」「貸家」「給与」が前年を下回り、全体では、2ヵ月連続で前年を下回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 3ヵ月ぶりに前年を上回る

7月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比29.8%減の約123億円となりました。

発注者別では、「県」が前年を下回りましたが、「国」「独立行政法人等」「市町村」が前年を上回り、全体では、3ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■大分県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



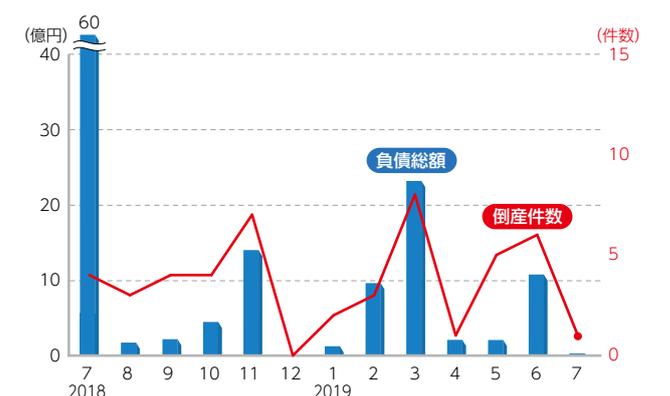
5.企業倒産 | 負債総額は2ヵ月ぶりに前年を下回る

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比3件減の1件、負債総額が同99%減の約2000万円となりました。

負債総額は2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 持ち直しの動きがみられる

宮崎県の景気は、生産活動は横ばい圏内で推移しているほか、個人消費も底堅く推移しているなど、総じてみると、持ち直しの動きがみられます。

(二宮 彬)

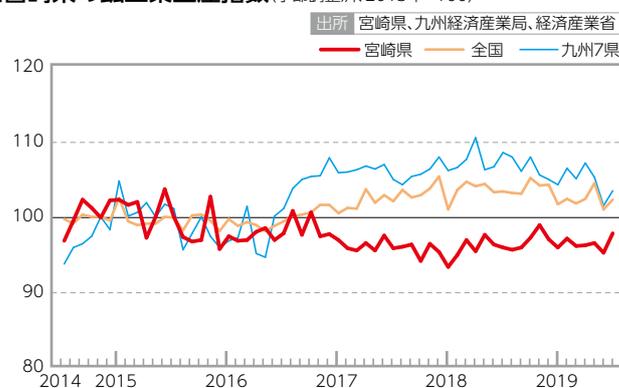
1.生産活動 | 横ばい圏内で推移している

7月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比2.7%上昇の98.2となりました。

主要業種では、「食料品工業」「電子部品・デバイス工業」「電気・情報通信機械」「化学工業」4業種全てが上昇しました。

指数は前月を上回り、全体としては、横ばい圏内で推移しています。

■宮崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)

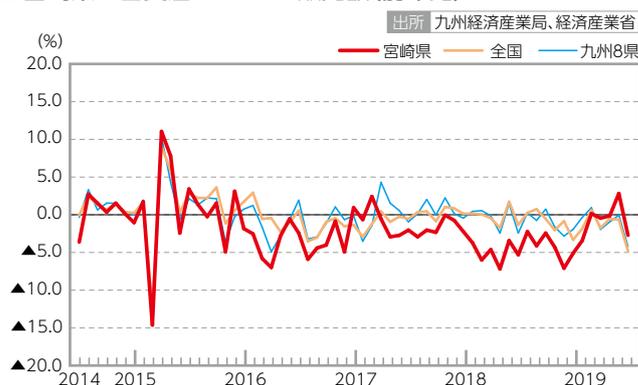


2.個人消費 | 底堅く推移している

7月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.4%減の約60億円となりました。

また、新車登録台数や、コンビニエンスストア販売額も、それぞれ前年同月比6.0%増の3,547台、同1.0%減の約79億円となるなど、全体としては、底堅く推移しています。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■宮崎県の新車登録台数(前年比)





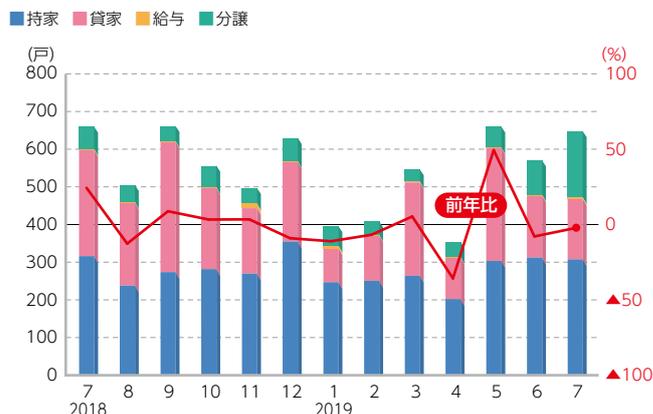
3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を下回る

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比0.9%減の658戸となりました。

「給与」「分譲」が前年を上回りましたが、「持家」「貸家」が前年を下回り、全体では、2ヵ月連続で前年を下回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を上回る

7月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比43.7%増の約148億円となりました。

発注者別では、「国」「都道府県」「独立行政法人等」「市町村」全てが前年を上回り、全体では、2ヵ月連続で前年を上回りました。

■宮崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は3ヵ月連続で前年を下回る

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比1件増の4件、負債総額が同31.9%減の約1.1億円となりました。

負債総額は3ヵ月連続で前年を下回りました。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 | 緩やかな回復基調にある

鹿児島県の景気は、生産活動は一部に弱さがみられるものの、高水準で推移しているほか、個人消費も底堅く推移しているなど、総じてみると、緩やかな回復基調にあります。

(二宮 彬)

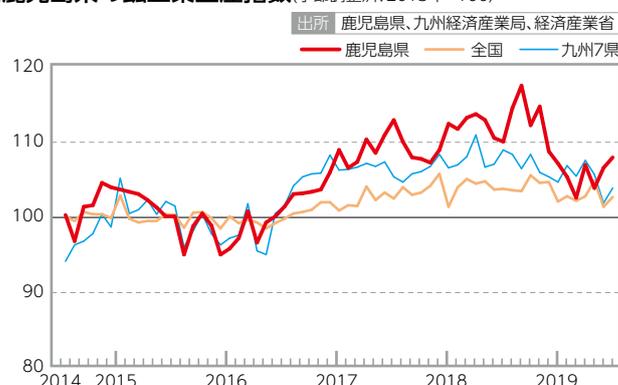
1.生産活動 | 一部に弱さがみられるものの、高水準で推移している

7月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比1.3%上昇の108.0となりました。

主要業種では、「食料品工業」が低下しましたが、「電子部品・デバイス工業」「電気・情報通信機械工業」「窯業・土石製品工業」は上昇しました。

指数は前月を上回り、全体としては、一部に弱さがみられるものの、高水準で推移しています。

■鹿児島県の鉱工業生産指数(季節調整済, 2015年=100)

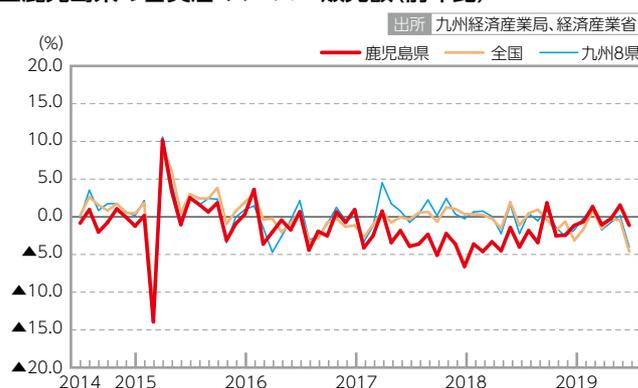


2.個人消費 | 底堅く推移している

7月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.0%減の約132億円となりました。

一方で、新車登録台数は、前年同月比2.0%増の4,769台となり、全体としては、底堅く推移しています。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■鹿児島県の新車登録台数(前年比) 出所 日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会



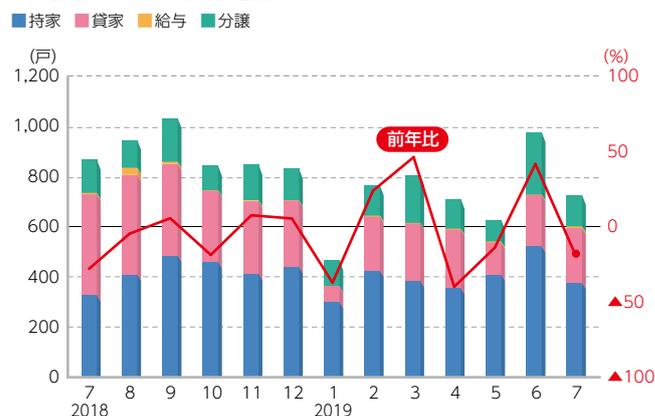
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比16.4%減の738戸となりました。

「持家」「給与」が前年を上回りましたが、「貸家」「分譲」が前年を下回り、全体では、2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を上回る

7月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比10.9%増の約294億円となりました。

発注者別では、「県」が前年を下回りましたが、「国」「市町村」「独立行政法人等」などが前年を上回り、全体では、2ヵ月連続で前年を上回りました。

鹿児島県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は3ヵ月ぶりに前年を下回る

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件減の8件、負債総額が同82.3%減の約5.8億円となりました。

負債総額は3ヵ月ぶりに前年を下回りました。

鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

